

指定管理者総合評価シート

1 施設の概要

施設名	豊岡市立地域交流センター「コウノトリ本舗」	所在地	豊岡市祥雲寺14番地の2
設置目的	コウノトリをシンボルとして行う経済活動と地域づくりの両立を図る		
規模	・地域交流センター「コウノトリ本舗」 構造：木造平屋建て 延べ床面積：303.7㎡ ・公衆トイレ 構造：木造平屋建て 延べ床面積：34.0㎡	設置年月日	2007年3月22日

2 指定管理者が行う業務等

指定管理者名	コウノトリ羽ばたく会(株)	指定期間	2017年4月1日から2022年3月31日	
指定管理業務の内容	(1) 豊岡市の文化、風土に培われた物産の販売に関する事。 (2) 豊岡市の観光情報の提供に関する事。 (3) 市民と来訪者との交流活動に関する事。 (4) センター利用および制限に関する事。 (5) センターの維持管理に関する事。	指定管理料(千円)	なし	

3 総合評価

施設所管課の評価(一次評価)	管理運営方法の見直し	
	指定期間中の導入効果及び課題	①店舗内装やデッキ部分の改修を行い、施設の安全性向上や来客者目線で利用しやすい施設づくりに努めている。 ②カフェスペースを改装した「新窯料理チッコーニャ」でコウノトリ育むお米の米粉を使用したピザや地元食材を使った料理を提供し、物販に加え地元物産のPRを行っている。 ③コウノトリの郷公園・コウノトリ文化館への来場者も減少傾向である中、上記内容等の投資を行い、施設の魅力を向上させることで売り上げ増加を目指し、経営基盤の安定を図っている。 【課題】 ①隣接する公衆トイレの使用可能時間はコウノトリ本舗の営業時間に合わせており、営業時間外の野外排泄への対策を講じる必要がある。
	今後の管理形態	■ 指定管理者制度 □ 直営 理由 当施設は指定管理料がなく、建物の大規模修繕(50万円以上)以外は、指定管理者の負担となっている。 当指定管理者は施設竣工当初から経営に携わり、これまでも機を見た適切な投資により経営を安定させてきた。郷公園来園者の減少など厳しい環境にあるが、これまでの経営で培ったノウハウ等を活用し、今後も安定した経営をなされるのが期待できる。
	指定管理者制度を継続する場合	
	選定方法	□ 公募 ■ 非公募
	非公募の場合、その理由	交流センターの設置に際し、設置目的である「コウノトリをシンボルとして行う経済活動と地域づくりの両立を図る」を目的に市内の事業者17者が出資し、設立された会社であること。
	今後の改善点	
	利用状況や利用者ニーズの把握・分析を行い、地元産品を使用した商品開発など手数料収入だけに頼るのではない道をみつけ、経営の継続を第一に安定経営することが望まれる。	
制度所管部等の評価(二次評価)	指定管理者制度導入の効果が認められるため、引き続き同制度による管理運営が適当であると判断する。選定方法については、非公募により指定管理者の募集を行う。	